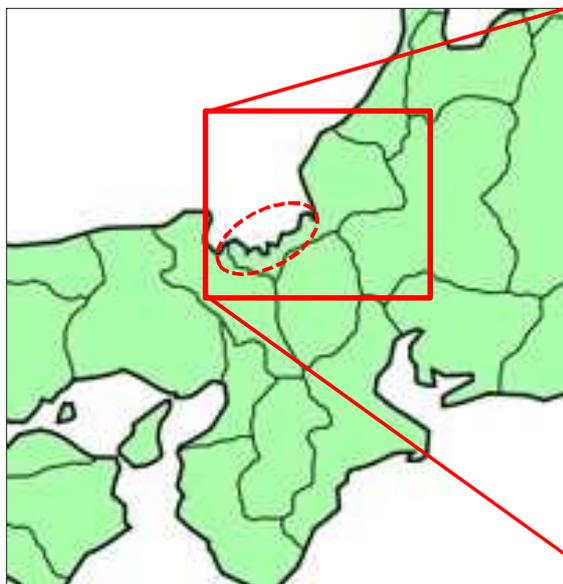


若狭湾国定公園(福井県地域)

公園区域及び公園計画の変更 (第1次点検)

若狭湾国定公園の概要

指 定 昭和30年6月1日
関係府県 京都府及び福井県
面 積 19,197ha (うち、福井県地域は15,459ha)

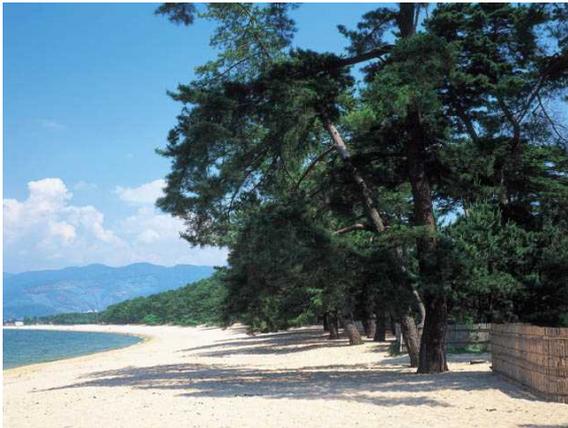




そとも
蘇洞門



おとみ
音海断崖



けひ
気比の松原

若狭湾国定公園(福井県地域)の経緯

- 昭和30年：若狭湾国定公園指定
- 平成 2年：全般的な見直し（再検討）

⇒再検討から26年が経過し、自然環境及び利用動態に変化が生じていることから、今回、公園区域及び公園計画の見直し（第1次点検）を行うもの。

変更のポイント

①公園区域の変更

- ・自然環境の資質を踏まえ公園区域を変更。

②公園計画の変更

- ・良好な自然環境を創出するため保護施設計画を変更。
- ・利用実態及び今後の利用方針を踏まえ利用施設計画を変更。

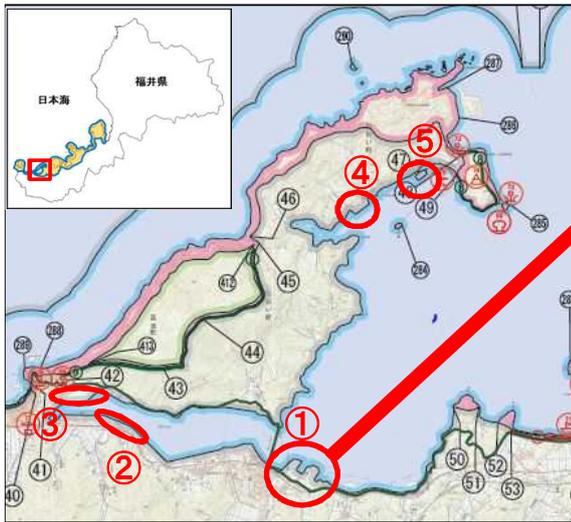
公園区域の変更

公園区域の削除（海域） △ 38 ha

海岸部の埋立てにより風景の保護の必要性が低下した場所（5カ所）を公園区域から削除。

普通地域（海域）⇒公園区域外

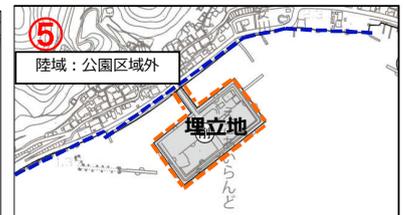
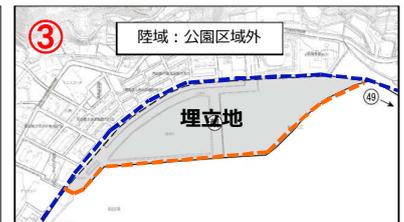
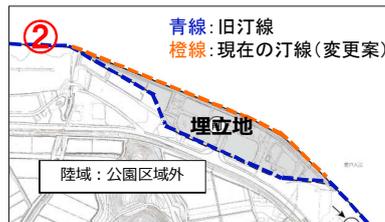
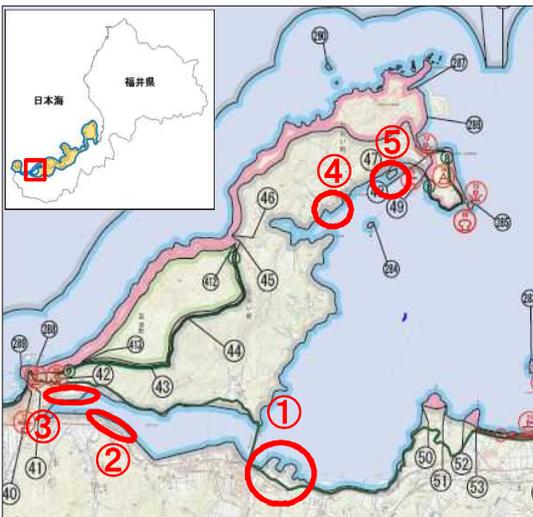
公園境界線を過去の汀線から現在の汀線に変更し、埋立て地を公園区域から削除



現状：複合レジャー施設が立地

公園区域の変更

普通地域（海域）⇒公園区域外



➤ 埋立て地では開発が進み、道の駅、大規模園芸施設、公共施設等が立地。



道の駅



大規模園芸施設



公民館・スポーツ施設等



資源化施設

公園計画(保護施設計画)の変更

自然再生施設の追加(三方五湖)

三方五湖の自然環境の再生を図るための施設を整備する。

「三方五湖」とは？

- 三方湖、久々子湖、水月湖、日向湖、管湖の5つの湖から構成。
- ラムサール条約登録湿地、鳥獣保護区及び国の名勝に指定。
- 湖沼環境の保全・再生を図るため、「三方五湖自然再生事業」に取り組んでいる。



公園計画(保護施設計画)の変更

三方五湖自然再生事業

- 護岸のコンクリート化により、ヨシ原等の植生帯や砂浜、石積護岸などの多様な生き物の住み処となる植生帯が激減。
- ブルーギル、ウシガエル、ミシシippアカミミガメなどの外来生物が増加。

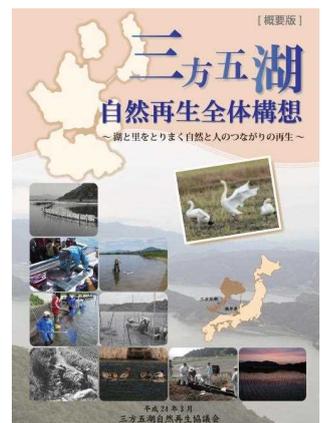


行政、地域住民、研究者及び農漁業者等の各種団体が参加する「三方五湖自然再生協議会」を設立し、三方五湖流域とその周辺地域における自然再生の実現に取り組んでいる。

H23.5	自然再生推進法に規定する自然再生協議会を設立。
H24.3	三方五湖自然再生全体構想作成。
H25.3	三方五湖自然再生事業実施計画作成。



コンクリート化された護岸



公園計画(保護施設計画)の変更

三方五湖及びその周辺に「自然再生施設計画」を位置付け、より一層の自然再生の促進を図る。

計画位置図



三方五湖流域とその周辺地域における自然再生の取り組み

① 多様な魚介類がすみ、水鳥が羽ばたく水辺の再生と保全

- 湖岸をコンクリート護岸から自然再生護岸への転換を図る。
- 侵略的外来生物の駆除を行う。
- 三方湖ヒシ管理計画指針に基づき適正なヒシの刈り取りと効果的な管理手法の確立を目指す。

② 三方五湖の自然を活かした地域のにぎわい再生

- 環境配慮型農業の普及を図る。

③ 生活の中で受け継がれてきた湖の文化の伝承

- 三方五湖の自然環境と文化資源を活用した環境教育を展開する。



かご枠及び覆土や石積護岸による自然再生護岸への転換



外来生物捕獲罟の設置



生物の巣床となる石倉カゴの設置

公園計画(利用施設計画)の変更

単独施設の削除 (園地5・野営場1・博物展示施設1・宿舎1)

事業化の予定がない、または廃止となった施設計画を削除する。



単独施設の追加 (園地3・博物展示施設1)

今後の利用方針を踏まえ、必要かつ事業化の見込みが高い施設を施設計画に追加する。

削除

● 園地 (5) ● 野営場 (1) ■ 博物展示施設 (1)

事業化の予定がなく、公園利用上の必要性も乏しいため。

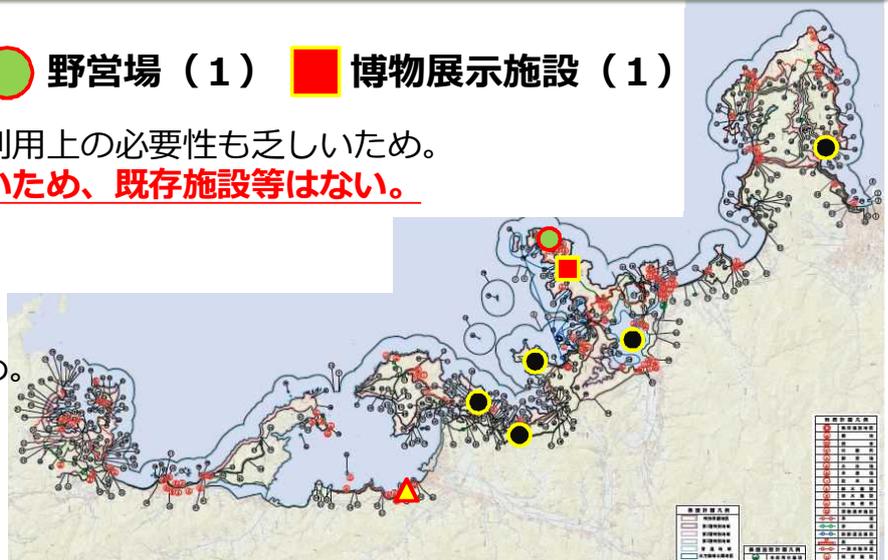
いずれも事業化されていないため、既存施設等はない。

削除

▲ 宿舎 (1)

事業者が営業を廃止したため。

事業施設は撤去済み。



公園計画(利用施設計画)の変更

追加 ● 園地 (3)

良好な自然環境、自然景観を活かした施設の再整備や改修計画を立案、検討している施設を計画に追加する。3カ所いずれも公園としての既存施設あり。



追加 ● 博物展示施設 (1)

水月湖年縞※に関する知識や理解を深めるための施設を整備予定。

※ 7万年の歳月をかけて湖底に積み重なった縞模様



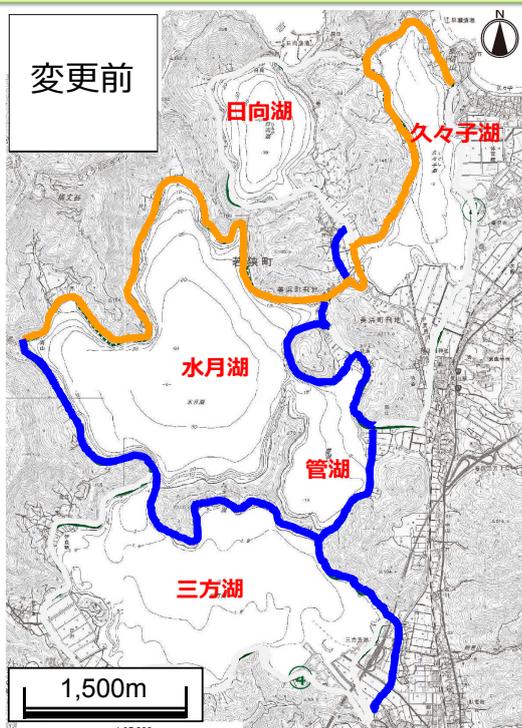
整備予定地



公園計画(利用施設計画)の変更

歩道の変更 (三方五湖線 1 路線)

利用促進を図るため、五湖を周回できるようルートの変更を行う。



青線：三方五湖線
橙線：近畿自然歩道

